

明桜中だより

北区立明桜中学校
校長 菊池 修一
令和7年度学校だより・第8号
令和7年12月1日発行

誰もが自分らしく輝ける社会へ



12月は令和7年のまとめと新しい年に向けた準備の1か月です。3年生にとっては、中学校卒業後の自分の進路を自らの力で勝ち取るための、ラストスパートの時期です。全国的にインフルエンザが流行しています。自分自身そしてともに目標に向けて努力している仲間のためにも、健康管理には十分に配慮して、希望の春につなげていきましょう。

さて、今月は誰もが自分らしく生活していく権利「人権」について考えてみます。

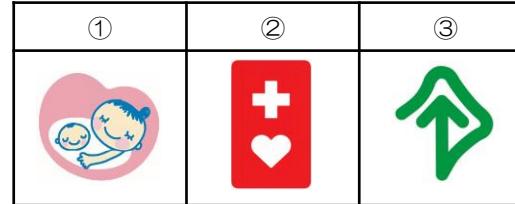
世界人権デー（12月10日）を考える

12月10日は「世界人権デー」です。1948年に国連で「世界人権宣言」が採択されたことを記念して定められました。これは、すべての人々が生まれながらにして自由であ

り、尊厳と権利において平等であることを世界で初めて明確に示したものです。学校では、友だちの性格や考え方、文化、得意なことや苦手なことなど、様々な「違い」を日々感じながら生活しています。この「違い」を否定することなく、お互いを認め合い 尊重し合うことが「人権」を守る第一歩です。今一度、自分にとっての「当たり前」が、他の人にとっても「当たり前」ではないかもしれませんと想像力を働かせ、誰もが安心して学校生活を送り、自分らしく生きられる社会について考えていくことが大切です。

知っていますか？助け合いのシンボルマーク

私たちの周りには、見た目では分かりにくい障がいや病気、あるいは一時的な体調の変化などにより、特別な配慮や手助けを必要としている方がいます。そうした方が身に着けている「マーク」について理解を深め、必要な時に自然に手助けができるようになります。



①「マタニティーマーク」妊娠婦さんが身に着けています。妊娠初期は体調が不安定なことが多い、外見からは分かりづらいですが、つわりなどがある場合があります。電車やバスでの席を譲る、喫煙を控えるなどの配慮が必要です。

②「ヘルプマーク」義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、援助や配慮を必要としている方が身に着けています。外見からは健康に見えても、立ち続けるのが困難であったり、突然の体調不良を起こすことがあります。席を譲る、困っているようであれば声をかけるといった配慮が必要です。

③「耳マーク」聴覚に障がいのある方や、耳が聞こえにくい方が身に着けています。筆談での対応、口元を隠さずに話す、大きな声ではっきりと話すなどの配慮が役立ちます。

多様な人々が生活する中で、誰もが互いを理解し尊重し合う「共生社会」の実現に向けて、「人権」やこれらのマークを考えることで、知らない「誰か」のことではなく、自分たちの世界で起きている様々な出来事に関心をもつ機会としていきたいですね。

令和7年度 12・1月の学校行事

3年生は卒業後の進路に向けて本格的な入学試験が行われます！
体調管理を万全にして、最大のパフォーマンスを発揮しよう！！

12月

主な予定

1(月)	全校朝礼・三者面談（全学年）（～12/5金）
4(木)	特別支援学級合同スポーツ大会（6組）
8(月)	生徒会朝礼
10(水)	職場体験（2年）（～12/12金）
11(木)	給食試食会・学校保健員会
12(金)	校外学習〔丸の内、日本橋方面〕（1年）
16(火)	防災学校（2年・6組）
17(水)	各種委員会・専門委員会
19(金)	王一小研究発表会 ※給食後下校
25(木)	全校集会、中期通知表配付（3年）
26(金)	冬季休業日始（～1/7水）
29(月)	年末年始休業（～1/3土まで部活動等なし）

1月

主な予定

8(木)	冬季休業明け登校日、全校朝礼
9(金)	各種委員会・専門委員会
10(土)	土曜授業⑤（道徳授業地区公開講座）
14(水)	区教研（教員出張日）※給食後下校
16(金)	英語検定③
19(月)	生徒会朝礼
23(金)	校外学習〔鎌倉方面〕（2年）
24(土)	北区連合展覧会始〔北とぴあ展示ホール〕（～26月）
26(月)	都立高校推薦入試
28(水)	学校ファミリーの日③（明桜会場・小6児童対象） ※給食後12:50完全下校
29(木)	音楽鑑賞教室（2年）〔北とぴあさくらホール〕
30(金)	漢字検定③

11月の明桜中の生徒たちの活躍



11月4日(火曜日) 1年保健体育「アルティメット」

1年生の保健体育の授業では、ゴール型の競技として「アルティメット」に取り組んでいます。「アルティメット」とは、フライングディスクをパスでつなぎ、相手のエンドゾーンでキャッチすると得点となるチームスポーツです。聞き慣れない人も多いかと思います。私も中学校の授業で初めて見ました。簡単なルールとして次の5つがあるそうです。

[1]フィールドの端にあるエンドゾーン内でディスクをキャッチすると得点

[2]ディスクを持っている人は、歩いてはいけない

[3]ディスクが地面についたら攻守交代 [4]身体接触が禁止 [5]自己審判制(セルフジャッジ)で試合を進める

現在の中学校の保健体育の授業は男女共修で行うのが一般的で、「サッカー」や「バスケットボール」はどうしても男女の体格差で男女別にゲームを行うことが多いですが、「アルティメット」は初めて取り組む生徒がほとんどで、男女混合でも大きな支障はなく競技が進んでいました。お互いに声を掛け合い、そしてアドバイスし合いながらとても楽しそうな雰囲気でした。そして、得点が入ったときに仲間を称賛し合う様子もとても見ていて気持ちのよい時間でした。



11月4日(火曜日) 3年生の面接練習を進めています

文化祭が終わった10月下旬から、3年生の皆さん一人ひとりと面接練習を行っています。「受験校の志望動機」「中学校時代取り組んだこと」「高校生になって新たに挑戦したいと考えていること」「高校卒業後の進路や将来の夢」などを尋ねています。皆さん緊張の面持ちでしたが、とても堂々と受け答えしていました。生徒との面接練習をやっていると私が中学校時代に当時の校長先生に土曜日の昼に面接練習をやっていただいたときのことを思い出します。その時の面接の内容のことではなく、面接後に部屋を出た後、目の前が真っ白になりその後気付いた時は保健室だったことです。相当緊張していたのでしょう。その時と比べてみると、皆さんの面接に臨む態度は立派で、志望動機や高校で挑戦したことなどをはっきり堂々と話ができるていて、とても心強く感じます。3年生にとっては、これから先2~3ヶ月が正念場です。寒い冬に突入しますが、体調管理に気を払い、また夜型の人は入試が行われる午前中から午後の日中にパフォーマンスが最大限発揮できるよう時間の使い方にも意識してほしいです。希望の春に向けて努力を重ねてください。



11月7日(金曜日) 2年生職場体験に向けての事前アポ

中間考査後の2年生の総合的な学習の時間では、12月10日(水曜日)~12日(金曜日)の3日間で実施する職場体験についての事前学習を進めています。今回2年生徒171名を豊島地区を中心に69の事業所の皆様のご協力をいただき実施します。そして、各グループの班長が、今月末の事前訪問のため、事業所の担当の方へのアポイントの電話連絡を行っていました。最近の中学生は、友達どうしの連絡もSNSを介してのやり取りがほとんどで電話応対はあまりしていないようです。しかしながら、実際仕事の上では電話でのやり取りはとても重要なコミュニケーションツールです。緊張しながらも言葉に気を遣いながらやり取りをしている2年生が新鮮でした。



11月9日(日曜日) 豊島大運動会は中止になりました

明け方過ぎから冷たい雨になり始め、日中いっぱい雨が降り続く予報のため、今年度の豊島大運動会は中止になりました。今回の運動会は、第50回を記念するもので開会式で吹奏楽部に演奏の機会をいただき、そして運営のボランティアを60名を超える生徒が協力する予定でした。豊島地区に住むさんは、当日も午前6時過ぎには明桜中に集まり、聖火台などの装置を運び入れてくれましたがとても残念です。運動会に向けてこれまでたくさんの準備を進めてくれて、豊島に住む皆さんを笑顔にして勇気づけようととても献身的です。そのような地域に住み、地元に支えられていることを、明桜中の生徒には誇りと今後はこの伝統を自分たちが引き継いでいく気持ちをもってほしいです。今後とも、地域の皆さんの期待に応えられるよう教育活動を進めてまいります。



11月20日(木曜日) 放課後の校庭の部活動では…

今日の東京の日の入りは16時32分でした。12月上旬までのこの時期が日没の時間が1年間の中でも早い時期です。写真は17時30分の様子ですが、もう空は真っ暗です。明桜中は夜間照明装置がないためこの時期の校庭での活動の際には、校庭に面する教室の照明をすべて点けて活動しています。それでも、十分な明かりではないため、お互いに声を掛け合い安全面には十分に配慮して活動しています。

また、部活動後の生徒の安全面を配慮して、当面の間、部活動終了後の時間帯に、豊川保育園のT字路の交差点で先生方で下校指導を行っています。車や自転車の往来も多いです。周囲の状況を広がらず、周囲をよく確認し安全に気を配って帰宅してください。各ご家庭での声掛けもよろしくお願いします。

11月21日(金曜日) 職業教育キャラバンを実施しました

今日の午後、1年生と6組の生徒を対象にして、北区多様性社会推進課の事業で実施している「中学生の職業教育キャラバン」を実施しました。今回は王子消防署で活躍している東京消防庁入庁3年目の女性消防士の方に来校いただきました。自身の自己紹介から、中学生のころの自分の姿、消防士を目指したきっかけ、消防士としての生きがい、やりがいや苦労することなどを伺いました。やりがいや魅力として「多種多様な業務に携わることができる」「都民の方から感謝されるとき」「すべての職務において人命救助につながっている」が挙げられました。苦労されることもたくさんあると思いますが、とてもやりがいをもってお話をされている姿勢に感銘を受けました。今日のお話を受け働くことへの関心をもってくれるうれしいです。



11月22日(土曜日) 学校評議員会を開催しました

土曜日授業に合わせ、今年度2回目の「学校評議員会」を開催しました。学校評議員には、地元町会長や青少年地区委員の方、元PTA会長をお務めになつた方など豊島地区で陰で明桜中生を支えてくれている皆さんです。今年度の明桜中の学習や生活の状況などについてこれまでの成果や課題点について報告しました。



学校外の地元の生活では、明るく元気にあいさつを返してくれるとの声がある一方、細い道を広がって歩いている光景を時たま見かけ残念だと意見もありました。地元の皆さんには、明桜中生に多くの面で期待を寄せてています。毎日の生活が安心したものであるのは、こうした地元の皆さんの支えで成り立っています。地域の中での自分たちの行動を見直す機会にしてください。会議後の4時間目に各学級での授業の様子を観察していただきました。

日々の学校の様子については、学校ホームページで確認できます！

明桜中生のがんばりや学校生活の様子を学校ホームページで配信しています。ぜひご覧いただき、ご意見やご感想をお寄せください。右の二次元コードをスキャンし閲覧してください。



【毎日の学校ブログの掲載場所】

明桜中学校 > 学校生活 > 学校生活の様子 > 2025年度 学校生活の様子 > 2025年11月 学校生活の様子

印刷配布している「学校だより」は、白黒のモノトーンで見づらいですが、明桜中ホームページにはカラーで掲載しています。また、過去のバックナンバーも確認できます。
ぜひ右の二次元コードを読み取り、ご確認ください！！



各種相談窓口のご案内

教育活動を進める中においては、お子さんが心と体を大切に守り、充実した学校生活を送ることができるように、努めております。お子様が、悩みや不安がある際は、いつでも学校に相談することができます。

しかし、周囲の大人に相談しにくい、直接話すことができないなどあった場合は、一人で抱え込まずに、「相談シート」を活用し、相談することができます。なお、この「相談シート」は夏休み前の7月に全校生徒に配布しましたし、学校ホームページからも取り出すことができます。

保護者の皆様におかれましては、お子さんの学校生活等の様子を聞いていく中で、「痛いな」、「恐いな」、「おかしいな」、「モヤモヤするな」、「イヤだな」などマイナスな感覚を抱くことがあれば、学級担任や学年所属の教員等にご相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を利用いただくよう引き続きよろしくお願いします。

本校教職員は、今後も生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解、ご協力を願い申し上げます。

学校ホームページに掲載している「相談シート」はこちらから



メール相談も可能ですよ！！



豊島・地域探訪②～創立150周年を迎えた「豊川小学校」～

今年度2回目の【豊島・地域探訪】では、先月15日(土曜日)に創立150周年記念式典を行った「豊川小学校」について紹介します。現在豊川小はリノベーション工事中のため仮設校舎で教育活動が行われており、参加する児童や地域の来賓の皆さんとの安全なども考慮し、記念式典を明桜中体育館で挙行しました。記念式典では、はじめから参列していた5-6年生の児童に加え、途中のよろこびの言葉からは、1~4年生の児童も加わり盛大に150周年のお祝いを盛り上げました。全校児童の歌声はとても迫力があり、そして立派でした。

豊川小は明治8(1875)年、地域の方の願いから紀州神社境内の観音堂で「豊川学校」が開校しました。当時は児童数40名だったそうです。その後「豊川尋常小学校」という名前に



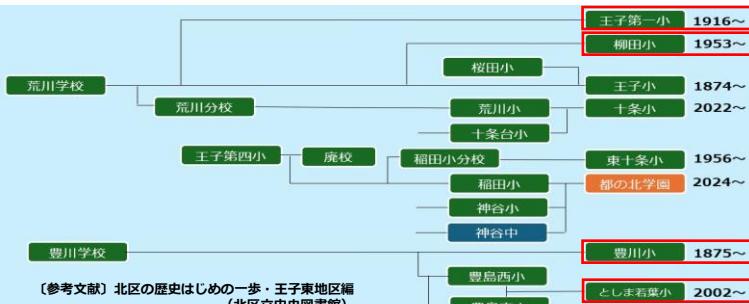
なり、そして豊島の町の発展とともに児童数が急増し教室も運動場も狭くなつたため、明治34(1901)年に現在の場所に校舎が建てられました。それから順風には進まず豊川小は二度にわたる存続の危機が訪れます。

一度目の危機は、大正12(1923)年9月1日の「関東大震災」です。この震災により北校舎が全壊しましたが、地域の後援会の力で校舎を立て直し、2年後には創立50周年式典を挙行しました。

そして二度目の危機は「第二次世界大戦」です。戦前の明桜中の場所にあった「東京第二陸軍造兵廠王子工場」という軍需工場を標的とした、昭和20(1945)年4月13日未明の「城北大空襲」によりアメリカ軍機が投じた焼夷弾により多くの犠牲者とともに豊川小校舎は全焼しました。これにより豊川小は廃校することが決定しました。しかし、ここでも地域や卒業生たちが、歴史ある学校を無くしてはならないとの強い願いから廃校が撤廃され、昭和22(1947)年4月に「東京都北区立豊川小学校」へ改名し、そして翌年に明桜中の前身である「豊島中学校」が「豊川小学校」の隣に誕生し、地元「豊島」の皆さんが、大切にしてきた小・中学校として今に至ります。

なお、現在の豊川小に残る校門の門柱は、北区ゆかりの偉人「渋沢栄一翁」が設立した化学工場「関東酸曹」(現在、豊島五丁目団地の場所)から大正5(1916)年に送られたもので、二度の存続の危機の中でも残り続けた地元豊島の歴史遺産です。

下図は、王子地区の小学校の歴史を示したものです。時代の流れとともに学校の変遷は移り変わっていくのですが、地元の方が地域の学校を大切にし誇りをもって見守ってくれていることには変わりありません。



明桜中は2年後の令和9(2027)年度に創立20周年記念式典を行う予定です。本校は「豊島中」「清至中」「豊島北中」の3校が統合して平成17(2007)年に地元の皆さんのが「豊島」の中学校として期待を込めて誕生させた学校です。本校生徒には自分が育った地元の街「豊島」に誇りと愛情をもって生活していくとともに20周年の節目を盛り上げられるとうれしいです。



令和7年度 第2回学校評価アンケートへのご協力のお願い

本校では、生徒たちのより良い学びと成長の場を提供するため、年に2回、学校評価アンケートを実施しております。これまでの学校生活について、保護者の皆様からの貴重なご意見をいただき、今後の学校運営や教育活動の一層の充実につなげてまいりたいと存じます。つきましては、趣旨にご理解いただき、アンケートにご協力いただけますようお願い申し上げます。

アンケート
回答フォーム



【回答期間】令和7年12月1日(月曜日)～12月15日(月曜日)

※ 質問は全部で15問あります。最も当てはまる選択肢(4・3・2・1)を選択してください。

※ 回答しにくい場合や、分からない場合は、「2」または「1」を選択してください。

※ 本校にごきょうだいで在籍している場合は、それぞれご回答ください。

※ 紙面での回答をご希望の場合は、すでに配布済みの通知文裏面に記入の上、学級担任にご提出ください。

二次元コードをご自身の端末等で読み取りご回答ください。